

令和4年度 事業計画書

基本方針

栽培漁業による水産振興を図るため、「つくり育てる漁業」を推進する魚類・甲殻類・貝類の各種苗を生産し、必需者に供給するとともに、放流を行います。

また、令和元年度から取り組んでいた（一社）日本釣用品工業会のLOVE BLUE事業の専門機関と連携した放流事業について、令和4年度から3年間事業実施が採択され、引き続き取り組みます。

各事業の実施計画

1 栽培漁業啓発普及事業

放流式の開催

例年9月第2火曜日に開催している当協会主催の放流式は、第31回放流式として、北浦漁港での開催を予定します。

協会の事業内容を広く周知し、理解を得るためホームページで情報発信します。

URL <http://akita-saibai.com/>

2 受託事業

秋田県水産振興センターが飼育する水産動物の飼育管理業務を受託します。

対象：マダイ・ヒラメ親魚、ガザミ・アユ・トラフグ種苗生産等

3 補助事業

広域種資源造成型栽培漁業推進事業

ヒラメ

(公社)全国豊かな海づくり推進協会補助事業

4の に再掲

(日本海北部海域栽培漁業推進協議会)

4 種苗生産・供給事業

クルマエビ(県水産振興センター栽培漁業施設を使用)

放流用	県内	2.5mm	1,400千尾
	県外(新潟)	2.5mm	200千尾
	計	2.5mm	1,600千尾

エゾアワビ(当協会アワビ種苗生産施設(にかほ市象潟町))

放流用	秋田県内各漁協配布	20mm	281千個
放流用	秋田県内各漁協配布	30mm	35千個
放流用	秋田県内各漁協配布	50mm	15千個
養殖試験用		30mm	2千個
	計		333千個

ヒラメ(県水産振興センター栽培漁業施設を使用)

放流用	秋田県内漁協	50~80mm	30千尾
放流用	広域種資源造成型栽培漁業推進事業	80~120mm	40千尾
放流用	水産多面的機能発揮対策(放流)事業	80mm	40千尾
放流用	一般社団法人日本釣用品工業会放流事業	80mm	20千尾
	計		130千尾

クロソイ（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）
 放流用 一般社団法人日本釣用品工業会放流事業 80 mm 17千尾
 計 17千尾

マダイ（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）
 放流用 秋田県つり連合会マダイ稚魚放流事業 85 mm 4千尾
 放流用 一般社団法人日本釣用品工業会放流事業 85 mm 20千尾
 計 24千尾

5 種苗斡旋供給事業

県水産振興センターで生産したガザミ種苗を斡旋し、供給します。

ガザミ

放流用 秋田県内各漁協に配布 5 mm 1,515千尾

6 栽培漁業総合推進対策事業

マダイ、ヒラメの種苗生産、中間育成、放流及び市場調査を行います。

種苗生産（県水産振興センター栽培漁業施設を使用）

マダイ 30 mm 550千尾
 （4の分を含む）
 ヒラメ 25 mm 400千尾
 （4の分を含む）

中間育成及び放流数

マダイ 85 mm 350千尾

場所：県内2箇所の漁港・港湾、県水産振興センター栽培漁業施設

ヒラメ 80 mm 180千尾

場所：当協会ヒラメ中間育成施設（八峰町八森）、県水産振興センター栽培漁業施設

放流効果調査（市場調査）

県内各漁協に出向き、マダイ、ヒラメの漁獲量に占める放流魚の状況を産地市場で調査します。

秋田県内各漁協

令和4年4月1日～令和5年3月31日